

畑日記

秋葉 健太

少し前まで 17 時くらいまでは明るかったのに、10 月に入ってから日が暮れるのがどんどん早くなり、今では 17 時にはすっかり暗くなってしまいます。この時期になると、気づけばもう年末かと毎年のように思ってしまいます。来年もそう思ってしまいそうで怖いです。来年はもう少し違

った想いを抱きたいですね。



10 月は半年間続いていた北療育医療センターでの除草作業の最終月でした。5 月から暑い日も雨の日も、皆さんよく頑張ったものです。増田さんや桑原さん、大久保さんなどはどんな日でも黙々とたくさん雑草を抜いてくれました。芝では、幸坂さんの除草技術の高さとペースに驚きました。5 月・6 月くらいに生えているニワセキショウという雑草だけを狙って抜く青木さんも印象的でした。たくさんの方が除草作業に参加したので、ここでは名前を挙げきれませんが、今月は池田大輝さんの存在が最も印象的だったかもしれません。大輝さんは他の月には全く除草作業に参加せず、10 月だけ何回か参加しました。というのも、彼は自分の中でかなりしっかりと予定を決める方で、それを少しずれるのがあまり好きでないのです。去年参加した時、入所して間もなく、仕事にまだ慣れていなかった状況だったので、道具の片づけなどもまだ彼の意識にそんなになく、そういったことを職員から指摘を受けて感情的になり、大声で叫ぶことがありました。私の対応ミスです。それ以降、除草作業に参加することはなかったのですが、そろそろ色々な仕事に慣れてきたかなと思い、参加できそうな日をお願いしてみました。行くまでは少し不安もあったものの、結局去年のようなことは全くなく、1 日を通してこちらをお願いした仕事や道具の片づけなどしっかりとこなしてくれ、声掛けに対しても素直に応じてくれました。ペースは決して早くないですが、内職同様に丁寧な仕事ぶり。来年も、北療育医療センターでの除草作業の依頼があったら、大輝さんにも頑張ってもらいたいと思っています。



久しぶりに作業に参加というと、吉村遼さんの存在もあります。こちらは 2 年位前から年に 5 回くらい植物の植え込み作業を行っている、新幸荘という葦の会で一番遠い現場でのことです。植え込みの面積も、公園での仕事を除けば一番広く、皆で楽しく作業をしている現場の一つです。10 月はそこでの仕事が 2 回あり、遼さんは久しぶりの参加。彼が前回作業に参加した時には、仕事に集中せず、おふざけもあった彼ですが、今回は終始真面目に作業に取り組んでくれました。今回の作業にあたって、彼の中で心境の変化があったそうです。

葦の会の仕事は基本的に 1 人で行えるものはなく、職員がどんなに先頭に立っても皆の協力がないと仕事はできません。内職も外作業も、変わらずどちらも頑張ってくれるのは作業所に通所している以上当たり前かもしれないけど、とても貴重なことで一人一人の頑張りの上に今があるのだと思います。

あしの家だより

【西新井ホーム】



鎌田 奈緒子

10月に入ってから日中は30度近くまで気温が上昇する日が多かったのですが、10月も末になると朝晩は寒く感じられる様になりました。前日に服装が決まらなと落ちつかない和也さんと明久さんは半袖～？長袖～？トレーナー？ととても元気に大きな声で聞いてきます。曇り空の時は 長傘～？ 長靴～？ポンチョは～となります。

仁さんは皆さんで利用している卓上ゴミ箱を沢山折って下さっています。土日に帰省中される裕さんは昼食はマクドナルドに行き、自宅ではマリオカートのゲームに興じているそうです。奥さんは外出を極力控え、お掃除をしたり病院で処方された薬の仕分けをしたりしていたそうです。勝さんはご家族でスーパーに行き、ご家族のコロナワクチン接種にも同伴された様です。服部さんは、ご家族で毎晩お晩酌を楽しまれていた様です。皆さんきちんと自粛生活を送られていますね。そして、今月はインフルエンザの予防接種もありました、今迄 築き上げてきた感染予防対策を怠る事なく、これからも一丸となり頑張ってください！！

【西伊興ホーム】

會田 幸恵

肌寒い日が多くなってきた今日この頃。メンバーさん達は着て行く洋服、作業服を調節するのが難しいようで、シャツは長袖？半袖？上着はトレーナー？薄手のジャンパー？と組み合わせにととても迷っています。世話人としても朝は肌寒く日中は暖かいので、気温変化に対応するのに困ってしまいます。こうしている間にも、衣替えは慌ただしく終わるのでしょう。

さて、作業所ではコスモスやパンジーなどの花が咲き始めているようで安部さんが「とっても綺麗なんだよ～」と教えてくれました。機会があったら私も見に行きたいなあと思います。自室に戻るとペン習字練習帳で文字をキレイに書けるようにと一生懸命練習していて、「今は、こんな字を練習しているの」と見せてくれます。増田さんはマンガ昔話の曜日に変更になった事を楽しそうに教えてくれました。他にもアクション物やホラー番組も大好きで今月は【本当にあった怖い話】



が放送されるのを心待ちにしている様子でした。いつもホラー番組を見終わると私に雰囲気やアクションをリアルに教えてくれますが、とても鮮明に教えてくれるのでソ

ッとします。田沢さんは、いつも元気よく「ただいま～」と帰宅されます。その後は楽しみのティータイムです。いつも、美味しそうにニコニコしながらティータイムを楽しんでいる田沢さんを見ていると、こちらまで心が温かくなります。花田さんはサッカーの試合観戦が大好きで、ティータイム中に日本×オーストラリアの試合がある事を教えてくれました。その夜、「日本が勝った～！」とガッツポーズをしながら教えてくれました。他にも音楽鑑賞も大好きでいろいろな音楽を知っています。青木さんは帰宅すると、ご両親と出掛けたり、お父様が作ってくれる手料理を楽しんだりしているようで、帰ホームすると直ぐに教えてくれます。この間は、髪の毛を短く切ってもらえたのを教えてくれました。頭をナデナデしながら嬉しそうでした。松本さんは作業所の陶芸の時間に家族のコーヒーカップを作ったと見せてくれました。ご家族で楽しいティータイムが過ごせますね。

コロナは落ち着き始めましたが、今度はインフルエンザの季節が到来。いろいろなウイルスが私達を悩ませますが、小まめな手洗い、うがい、手指の消毒を行いながらストレスを溜めないように上手にウイルスと共存？しながら楽しく毎日を過ごせると良いですね。

作業所日記

吉井 祐気

10月になっても夏を思わせるほどの暑い日がありましたが、後半からは涼しくなってきました。急激な気温の変化で体調を崩した方もいるのではないのでしょうか。コロナ禍ではありますが、新規感染者数が急に減って不思議に思っています。作業所でも風邪などにかかったメンバーや職員は



しばらくいません。私はコロナが流行し始めた頃からマスク、手洗いをするようになりインフルエンザにもここ2年感染していません。今年はインフルエンザが流行するとの予測もありますが、うがい、手洗い、マスクをして予防したいと思います。

今、畑では苗の植え替えが忙しいです。各地の花壇管理も忙しい季節で、毎日のようにあちこち出かけてきています。コロナが治まりつつあるせいなのか、最近の内職ではコンサートグッズの仕事がありました。他には検尿キットの中身入

れやカレンダーの金具止めなどでこちらも忙しくなってきました。無理のない程度に引き受けたいところですが、作業の種類によっては参加できるメンバーが限られるので締め切りギリギリまでかかることがあります。他の作業としては今月の自転車清掃は合計19台でした。今月も少ないですが、自転車に乗って通勤、通学する人がコロナで少なくなったことや、盗難が減ったことが原因と思われる。しかし、放置自転車が減ったという事は自転車を大切にしたり、鍵をかけたりしているので良いことです。また、公園清掃では雑草やゴミに加えて、この季節、落ち葉が多くなって清掃に時間がかかる



4月から始めた、“イム”では、体全体で老化防止、身体の日には近くの公園気タイムのメンバーとって行くので重月の花売りではい

ようになりました。

一部の高齢メンバー向けの“元気タの体操や手や指先を使うゲームなど機能維持につとめています。晴れたを散歩して足腰を鍛えます。今、元一は3人ですが、他のみんなも年を要な取り組みだと思っています。今つものベルクスやビッグA、竹ノ塚

センターの他に、花畑共同作業所でのイベントに声をかけていただき、3時間ほどではありますが20日、22日の二日間出店しました。11月には作業所の花売りも予定しています。今年もゲームや模擬店などありませんが、お花のセールとして11月5日、6日、7日の三日間開催します。どうぞよろしくお願ひします。これから冬の花の種類が増えてきますので、販売の機会が増え売上を伸ばしていきたいと思ひます。

今年もあと2か月あまり、ほんとうに1年経つのを早く感じます。この作業所に来て10年以上経ちますが、途中で入院、手術などあり、今思ふことは健康のありがたさです。病気で何日も休むことなく、仕事ができる普通に暮らしていることに感謝して過ごしていこうと思ひます。みなさんも体調を崩さず健康に注意して、今年の残りいっぱい頑張りましょう。

カルチャー教室 今後の予定

さをり	11月 6日・20日	陶芸	11月13日・27日
習字	11月10日・24日	水彩画	11月12日・26日

奥君日記より (2021年10月)



- 4日 今週より午後のいきいきだ。月曜日の今日は、トランポリンがあった。8人で行き4人で分かれて跳ぶので、直ぐに順番が来るシステムだ。今何を飛んでいるか見とかないと駄目。とても忙しい今日の演技だと思った。木箱はギンナンミニも終わって今日よりネギ箱作り大山君・鄭君・内藤君も参加している。
- 5日 今日のいきいき水彩は「アケビ等」を書く、B班の村田さんは午後なのだが今日は午前A班と一緒にいた。書く気満々で、書いていた。木箱は「ネギで昨日と同じメンバー、鄭君が村田さんを見ているのが何か愉快だと思う。」
- 7日 今日も昨日と同じ内職をした。割と気に入っている今の内職は、明日もあるのかどうかだ・・・？ホームは石井さん。池田さんが何かを届けに来てくれて「今食べている物は何？」と聞かれて、答えられない俺たち。お昼は何だったっけ？と、言われなくて良かった気がした俺が居た。
- 8日 さて今日の陶芸は、ひさびさに形になっている物を作った俺。それはコップで持ち手が、ねじれている洒落たコップだ。普段どれだけふざけているかがよく分かると思う。そう言えば、昨日の地震で木箱の作業場は「ギンナンミニの箱が倒れていたが、陶芸室の皆の作品は無事だった。舎人ライナーが脱線のため今井さんは、休みだった。毛利くんは来た。外では賑やかに、ヘリコプターが飛んでいた。
- 11日 今日は午前より、トランポリンをやる。ネギ箱作り、いつの間にか内藤君明久君がやっていた。村田さん・俺・桑原君は底打ちなのだが吉井さん曰く「まだまだ足りていない」と自分のメモ用紙を見る。明日は自転車掃除があるから・・・？ こういう状況なので少なければ良いと思ってしまう俺が居た。
- 12日 今日のいきいき水彩は「トルコキキョウ・柿・さつまいも」を書いた。いつも色を塗る前までは自分でも上手だと思うが、色を付けると失敗作に終わる。午後は北療育センターへ草取りに行く。小降りの雨の中、合羽を着ての作業だった。芝の上では、今日みんな静かだ。別の所では松本・越前屋・増田さんが草抜きをしていた！ 一日畑と一日北療育センターへ草取りだったらどっちが良いのか？少し疑問に思ったが結局のところ仕事が出来ればいい！
- 13日 今日はインフルエンザの予防接種に和也君・明久君・俺・桑原君が行った。午後は北療育センターへ草取りに行く。
- 15日 今日の陶芸は、ようやく皆に何を作っているのか聞かれなくなった、誰が見てもコップと分かるからだ。午後は北療育センターへ草取りに行く、芝の所で自由に取れる草取りは俺にとってやりがいのある仕事だ。
- 18日 畑では、花田君と一緒にビオラ等の植え替えをやる。越前屋さんは一人で、何とかと言う花の植え替えをやる。
- 19日 昨日よりは緩く畑仕事も風が無く、植え替え作業もスムーズだった花田君とイエローインプ等の植え替え、桑原君はハウス内を歩き回っていた。桑原君の得意な草取りは、荒木君の手によって取られていた。



編集後記

この通信を皆さんが手にされる頃には、衆議院議員選挙の結果は出ていますね。さて、どのような結果になっているのでしょうか？ 結果をどう受け止めているのでしょうか？ 今まで政治を身近に感じられなかった人も、コロナ禍で政治が自分たちの生活に直結している事が実感できたのではないのでしょうか？ 選挙が終わってこれで終わりではなく、私たちがしっかりと生活、政治の在り様について一緒に考え、創っていかねばなりませんね。(池田)